

教育長(12:45)

〉それではよろしくお願いします。まず日程第1、報告事項1「会議及び諸行事報告」について説明をお願いいたします。

管理課長

〉それでは日程第1、報告事項1、会議及び諸行事報告についてであります。5月31日から8月28日までの報告でございます。

(議案1～2頁により説明)

〉以上、教育委員関係の会議及び諸行事を報告させていただきました。事務局職員関係については説明を省略させていただきます。

教育長

〉この件に関して何か確認等がありましたら発言をお願いします。

(各委員「ありません」)

教育長

〉続きまして、報告事項2、令和5年度全国学力・学習状況調査の結果について、説明をお願いします。

管理課長

〉議案9ページ、報告事項2、令和5年度全国学力・学習状況調査の結果についてであります。小学校と中学校の結果概要を全国平均、全道平均と比較して報告させていただきます。小学校から説明をいたします。国語については、平均正答率、全国が67.2%、北海道が66%、広尾町が65%でございます。算数については、全国が62.5%、北海道が61%、広尾町が54%でございます。次に中学校ですが、国語については全国が69.8%、北海道が69%、広尾町が65%でございます。数学につきましては、全国が51.0%、北海道が49%、広尾町が46%でございます。英語については、全国が45.6%、北海道が44%、広尾町が37%であります。以上で説明を終わります。

齊藤委員

〉対象の学年は何年生ですか。

管理課長

〉小学校が6年生、中学校が3年生です。小学校は国語は前回よりも全道との差もだいぶ縮まっているんですけど、算数は若干開いてしまった感じです。中学校の方は、去年は実施日がコロナによる休校で遅れてしまったことにより参考値なんですけど、全体的に下がっているのと、英語が数年に一回なんですけど前回よりも下がってしまっています。

中村委員

〉なにか理由はあるの。

管理課長

〉英語は最近苦手意識があるようです。

大森委員

〉英語の場合は文法ですか。ヒアリングも入ってますか。

管理課長

〉両方です。両方低いと思います。

大森委員

〉一つの方法として、英語の発音に慣らせるというか聞き取り能力をつけるのに、BGMのように流してると、耳がだんだんと慣れるという方法が良いと言われてるんですけど、学校だけではなくて、家でも、もちろん日本語力がきちんとあるということが前提なんですけど、給食の時間などにBGMのように英語を流すという方法も、家でも英語の音楽を流すとか、そういう方法もあるのかなと思います。それを聞きとっていくのも文法力が必要と思うので、両方で取り組んで、苦手意識をなくすにはそういう方法もあるのかなと思いますね。

中村委員

〉中学校の先生、英語の先生かわったのかね。

管理課長

〉前回は平成31年なので、英語は毎年のテストではないので。

大森委員

〉外国のリズムとかのビデオ、英語バージョンとかあるので、興味がある場面でこういう英語を話しているんだとか、日常から英語の音に慣れるとか、そういう話せるためのコミュニケーションの英語がどういう英語を使っているかとか、自分の好きな、興味のあることで英語を聞くのもいいのかなと。それもひとつの方法かなと思います。

武藤委員

〉ALTは入っているんですけど。

管理課長

〉入っています。英語の授業はチームで入っているんで、しゃべったり聞いたりすることは結構やってはいますけど、全部英語の授業でやると、なかなかついていけない子がでてきちゃうというのがあるみたいです。

中村委員

〉家でそこまでやる家庭もなかなかないだろうね。学校でやっぱり力を入れないとならないだろうね。

大森委員

〉たとえばCDで英語の音楽を流したり、親にやってもらえればいいのかねと。

管理課長

〉小さいころからやれば耳に慣れるようですね。

大森委員

〉ただし、日本語はきちんと、あいさつの仕方とか敬語の使い方はきちんとして、日本語をおろそかにしてはいけないというのは、基本にあるんですけど。

齊藤委員

〉3月に卒業した息子と今2年生の息子といまして、学年の点数が出るんですけど、どちらの学年も似たように英語の点数が低くて、英語ってなんでこんなに低いのかなと思ったんですけど、これって英語の先生が攻めあぐねてる感じもあるんですかね。結果として生徒の点数が出てないなとか感じてるんですかね。

管理課長

〉あんまり感じていないかもしれません。

齊藤委員

〉中間、期末とか見ても、どれ見ても同じように点数が低いんですよ、だから先生自体が教えてる結果にどう思っているのかというのは、ずっと思っはいたんですよ。

管理課長

〉実際管理職には、英語だったり、以前は理科も、この点数が結構低かったので、結果を見てなにか対応を考えないとだめではないかと話はしてるんですよ。

中村委員

〉自分の教え方が悪いのかと悩むと思うんだけどね、普通は。

大森委員

〉最近英語の授業は見てないんですけど、コロナになる前の小学校の英語の授業を見ると、あれではなあという感じはしましたけどね。

教育長

〉この件に関しては、授業の工夫、改善は必要だなと思っておりますので、教育局とも相談しながら、学力を上げていきたいというふうに考えております。

教育長

〉そのほか、この件に関してはありますでしょうか。

（各委員「ありません」）

それでは次にうつります。報告事項３、令和５年度広尾町中学生海外派遣者の選考について説明をお願いします。

管理課長

〉報告事項３、令和５年度中学生海外研修に派遣する生徒であります。議案の１０ページをお開き願います。中学生海外研修事業については、コロナ禍により３年間実施できていませんでしたが、今年度は４年ぶりに実施するものであります。例年ですと、派遣生徒の決定にあたっては、応募の際の作文、英語検定の取得状況、そして研修にあたっての意欲などについて面接を行い、総合的に判断して決定をしておりますが、本年度は、定員８名のところ、７名の応募となり定数内であったため、作文の内容等を考慮したうえで、７名全員の派遣を決定したものであります。男子３名、女子４名の７名、引率者は例年であれば２名の引率だったのですが、今年度初めて研修先をシンガポールに変更したため記載の３名であります。日程は、明年１月６日から１５日の１０日間の研修とする予定です。以上で、説明を終わります。

教育長

〉派遣の内容、現地での内容を簡単に説明して。

学校教育係長

〉今まではサンフランシスコでちょっと観光がメインだったんですけど、今年度からシンガポールに行って、現地の語学学校、ＥＦジャパンというところがあるんですけども、そこで１週間学んで、滞在はホームステイで宿泊をして、宿泊先から学校へ自分でバスだったり電車を乗り継いで通学をして、日中はある程度自分で教科を選択して、１日だいたい３コマから４コマ、１コマあたり大体８０分の授業を受けて５日間生活をして英語を学んで帰ってくるというような研修内容となっております。１０日間の研修となるんですけども、最後の１日とあと半日くらいになるんですけど、それは引率もついでの観光をして帰国という運びとなっております。以上です。

教育長

〉この件について質問等がありましたら発言をお願いします。

大森委員

〉ＥＦジャパンのクラスは、日本人以外の子もいるということですか。

学校教育係長

〉日本人もいれば、ほとんどは外国の方ですごく多種多様な人種がいると聞いております。

大森委員

〉そこで使われるのは授業でもコミュニケーションでも英語がメインですか。

学校教育係長

〉全部英語で授業すると聞いております。

大森委員

〉入る前にクラスの選択とか簡単なテストはあるんですか。

学校教育係長

〉事前のテストを受けて、スピーキングとリスニングと、リーディング、読み書き話すというのがあるんですけど、それを日本で2回受けて、現地に行って先生とスピーキングの試験をするんですけども、それを総合的に加味して自分のレベルにあったクラス分けをすることになるんですね。大体同じレベルのクラスで構成されるのですが、1クラス20名くらいのクラスになります。

大森委員

〉ホームステイするだけではないので、今までと違った刺激はあるでしょうね。

武藤委員

〉寮みたいなのところに入るの。

学校教育係長

〉今回参加するプログラムはホームステイ付きのプログラムとなっております、ひとつのホームステイ先に2名一緒に入る形になりまして、広尾町からは今回初めてということもあって、今回派遣する7名の中で2名2名の希望を出しているのですが、必ずしもその希望が叶うというわけではなくて、他の外国籍の方とで2名となる場合があるので、原則2名でホームステイをするということです。

管理課長

〉寮もあるみたいなんですけど、うちみたいな短期だったら入れないみたいなんですよね。なのでホームステイという形です。

教育長

〉引率者も学校内で授業を受けることが出来ます。同じクラスではないけどもいますので、そういう面では子どもたちはより安心かなと思っています。初めての行き先なものですから、最初2人の引率だったのですが、保護者に対してもより一層の安心感を得られるのかなと思いますし、そういう面で3人にさせていただいたものであります。それではこの件についてはよろしいですか。

(各委員「はい」)

それでは次にうつります。日程第２、議案第１２号、教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告について説明をお願いします。

管理課長

〉日程第２、議案第１２号、教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告についてであります。別冊の点検及び評価報告書１ページをお開き願います。まず、総合教育会議の開催状況であります。改正、地方教育行政法の施行に伴い、平成２７年度に設置されました広尾町総合教育会議につきましては、１０月７日に会議を開催しております。会議における議題等につきましては、掲載のとおりであります。次に２ページから４ページまでは、教育委員会、会議の開催状況についてであります。令和４年度は、９回の会議を開催しております。各会議における議題等につきましては、掲載のとおりとなっております。次に５ページから１０ページまでは、令和４年度における、教育委員の主な活動状況を載せております。次の１１ページは、教育委員会に設置しております、主な審議機関等の開催状況について、掲載をしております。１２ページには「令和４年度の教育費に係る予算と決算の状況」を載せてございます。次に、教育委員会の事務事業の執行状況等について掲載しております。まず、１３ページから２０ページには令和４年度の教育行政執行方針に関する主な施策について、学校教育、学校給食、社会教育、社会体育、図書館の項目ごとに整理をしております。続く、２１ページから２７ページには学校教育に関する事業の状況といたしまして、各学校の学級編成や児童生徒数をはじめ、学校教育に係る事業の実施状況、学校等施設の耐震状況について載せております。また、２８ページからは文化・社会教育・社会体育に関する事業の状況、３１ページ、３２ページには、令和４年度の文化賞・スポーツ賞等の受賞者一覧を掲載してございます。なお、これらの事項につきまして、広尾町町内会連合会会長 秋月 直志 氏、並びに、広尾町ＰＴＡ連合会会長 伊藤 了 氏のお二人からご意見をいただいております。その内容を３３ページから３４ページに掲載させていただいております。以上、簡単ではございますが、令和４年度 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について、説明を終わらせていただきます。

教育長

〉ただいまの件に関して質問等がありましたら発言をお願いします。

（各委員「ありません」）

例年のごとく、これは毎年９月の定例会において私が議会において報告をするものでございます。この件についてはよろしいでしょうか。

（各委員「はい」）

次に移ります。日程第３、議案第１３号、令和６年度から使用する小学校用教科用図書の採択について、提案理由をお願いします。

管理課長

〉日程第３、議案第１３号、令和６年度に使用する小学校用教科書図書の採択について、説明させていただきます。次年度に使用する小学校の教科書であります、諸行事報告で

もお話ししましたが第12地区教科書採択教育委員会協議会において協議され、国語から道徳まで下記のとおりで決定したものであります。採択理由については、13ページから15ページに記載のとおりであります。管内の教育委員会において議決となり正式に採択となるものでありますので、教育委員会にお諮りするものであります。議決方よろしくお願いいたします。

教育長

〉ただいまの件に関して質問等がありましたら発言をお願いします。

（各委員「ありません」）

だいたい4年くらいのスパンで教科書は変わりますが、今現在、4、5年前に指導要領が変わってまして、その途中で来年から使用する教科書が変わりますので、指導要領とかけ離れたものとはなっていないということです。変えるとまたおかしくなりますので、そのような中身となっています。この教科書採択についてはよろしいでしょうか。

（各委員「はい」）

次、日程第4、協議事項、令和5年度一般会計補正予算（第6号）について説明をお願いします。

管理課長

〉議案16ページをお開き願います。日程第4、協議事項、令和5年度一般会計補正予算（第6号）についてであります。私の方から、管理課総務係・学校教育係分について説明させていただきます。19ページをご覧ください。9款、教育費、1項、教育総務費、4目、財産管理費の10節、需用費のスクールバス等修繕費ですが、スクールバスのエンジン冷却装置等の修理が必要になったため増額するものであります。次にその下、3項、中学校費、1目、学校管理費、10節、需用費の消耗品費であります。消防設備点検の実施により、更新が必要な消火器が8本あり、更新のため増額補正をするものであります。以上、管理課分の説明とさせていただきます。

社会教育課長

〉次に社会教育関係の説明を行います。20頁をお願いいたします。4項社会教育費、1目社会教育総務費であります。1節報酬の会計年度任用職員報酬につきましては、環境整備作業員の報酬で作業箇所拡大にともない不足が生じたものです。14節の工事請負費の文化財標柱設置工事につきましては、経年劣化による標柱の更新を年次的に実施する経過で、今回につきましては坂本直行氏の入植の標柱と、その案内標柱の工事を行うものであります。18節負担金補助及び交付金につきましては、広尾町中高生等海外派遣推進協議会交付金で、高校部会の航空運賃の単価の上昇によるものであります。次に2目の公民館費であります。10節の需用費の修繕料につきましては、消防設備点検において自動火災報知機等の交換が必要となったため修繕をするものであります。次に3目の図書館・児童福祉会館費であります。10節の需用費の修繕料につきましては、児童福祉会館ステージ緞帳の破損修繕と、消防用設備点検において熱感知器の修繕が必要となったこと、それからコロナ禍で電子部品不足により遅延していた舞台調光スイッチの取替えを行うも

のであります。１７節の備品購入費につきましては、図書購入費として株式会社畑下組様より１０万円の寄附をいただいたことによるものであります。続きまして２１ページです。５項の保健体育費であります。２目体育施設費、１２節委託料の町営リンク整備委託料において、稼働日数の増加と使用料で計上していますプレハブ借上料の委託料への併合によるものであります。１３節の使用料及び賃借料は先ほどの委託料への併合によるものです。１４節の工事請負費の町営球場側溝取替工事は、側溝破損個所の補修を行うものであります。続きまして歳入の１８ページをお願いいたします。１７款寄附金、１項寄附金、２目指定寄附金、３節教育費寄附金であります。歳出で説明いたしました、図書館・児童会館費で、畑下組様から寄付をいただいた分の歳入計上であります。以上です。

教育長

〉ただいまの補正予算について質問等がありましたら発言をお願いします。

齊藤委員

〉町営リンクなんですけど、今までの整備していただいた業者さんはやめられたんですけど、代わりの業者というのは。

社会教育課長

〉業者さんに実施の可否について照会をかけたのですが、ほとんどが除雪作業とぶつかっていて、ちょっと厳しいということを言われました。他の業者にもあたることで考えていたところ、１か所からうちで出来ますよと申し出がありましたので、そちらから参考見積をいただいて、そこに新たにお願いしようかなということを考えています。

教育長

〉他にありませんか。補正予算についてはよろしいですか。

（各委員「はい」）

では次に日程第５その他です。事務局はないですか。委員さんの方から何かないですか。

武藤委員

〉今日給食を食べて、今すごい、いろんなものが値上がりしてる中で、給食費って大丈夫なんですか。

管理課長

〉給食費についてなんですけど、前年度から物価がかなり上がっていて、その分については昨年度はコロナの交付金があったので、給食費の保護者負担等は求めずに、対応していたところなんですよ。今年度についても交付金等があればという話をしていたのですが、交付金の額もかなり減ったみたいで、給食費にはまわってこないという流れになりそうなので、教育委員会内で教育長も含めて協議をして、物価増加分については、町費で負担できないかということで、町部局と打ち合わせをしたいと考えています。管内の他のまちについても、物価上昇分について保護者負担を求めているところはないようなので、その方

向で話を進めていきたいと思っていて、町部局と協議をして、給食審議会を開いて、説明をして、町で補助するのであればその分のPRが必要だと思いますので、行政報告や広報でも周知した方が良いのではないかという話がありましたので、そのような流れで進めようと考えているところです。

教育長

〉今、水道料金の基本料金が4か月徴収していないということで、これも給食も同じことなので、町民に知らせて、審議会に諮る内容ではないんだけど、こんな考え方で進めたいということで、もう10年くらい審議会開いてませんので、顔合わせも含めて、審議会を開いてそこで報告をして、町部局と協議して、町費の持ち出しという形にしたいなと思ってます。いつまで物価高騰が続くか分からないけども、当面料金を改定する考えは私はございません。あくまでも物価高騰分については、その分町費で持ち出すしかないのかと。ある程度おさまりが出てきて、また管内の状況もそれなりに見えてくるときに、料金の改訂も考えなくちゃいけないかなというふうには、現時点では思っています。ですから、保護者負担は当面無いようにしたいと町部局と協議を進めていきたいと思っています。

大森委員

〉給食費について関連があると思うんですけど、国の方では給食費の徴収について、学校側でそういう会計管理を行っているところがまだあるということで、国としては自治体が役目を担うものという方針でいるということで今朝のニュースでもやっていましたけども、広尾の場合はどうなっていますか。

管理課長

〉広尾は学校で集めるとかではないので、滞納の対応とかも給食センターでやってますので、町で行っているのも、その辺は大丈夫です。

教育長

〉それでは、以上をもちまして第3回広尾町教育委員会会議を終了させていただきます。お疲れ様でした。

(13:29)

この会議録は、令和5年8月29日に開催の教育委員会会議の確定に基づいて作成した。
(当日の議案は別紙のとおり)

教育長 菅 原 康 博

教育長職務代理者 中 村 孝 夫

(令和5年9月19日調製)

管理課長